

各記事に掲載しているIDをホームページの「市報ID・ページ番号検索」に入力すると、詳細などが分かります

救急医療週間（9月7日～13日）・救急の日（9月9日）
急なけがや病気などの救急時に備えましょう

ID 1002989 問救急課☎ 6481－3966 FAX 6483－5023

10月からマイナ救急を開始 ID 1040966

10月から、搬送先の選定などの救急活動をより円滑に行うために、傷病者のマイナ保険証（健康保険証の利用登録をしたマイナンバーカード）を活用する「マイナ救急」の取り組みを開始します。傷病者が痛みなどで話せない場合でも、救急隊員が同保険証から過去の受診歴や処方薬などの情報を正確に把握することができます。

外出先での事故や急病に備えて、普段から同保険証を持ち歩くようにしましょう。

救急安心センターひょうご（#7119）のご利用を

ID 1041209

急なけがや病気で、今すぐ救急車を呼ぶべきかなど判断に迷ったときに、看護師などから電話でアドバイスを受けられます。携帯電話からは#7119、固定電話からは078－331－7119にかけてください。24時間365日利用できます。

なお、意識がない・呼吸の様子がおかしいなど、緊急の場合は迷わず119番に通報して救急車を呼んでください。

上級救命講習 ID 1022161

10月7日(火)午前9時30分～午後5時、市防災センターで。対中学生以上の人 対 30人 申 9月8日～12日に直接か専用フォーム、所定の用紙をファクスで救急課。

救急告示医療機関など

救急患者優先のベッドなどを備える「救急告示医療機関」と応急処置などを行う「休日夜間の医療機関」は表の通り。 問保健企画課☎ 4869－3010 FAX 4869－3049。

市内の救急告示医療機関 ID 1002460

医療機関名	所在地	電話番号
おおくま病院	昭和通2丁目12－8	6481－1667
近藤病院	昭和通4丁目114	6411－6181
尼崎総合医療センター	東難波町2丁目17－77	6480－7000
安藤病院	東難波町5丁目19－16	6482－2922
尼崎新都心病院	潮江1丁目3－43	6493－1210
尼崎中央病院	潮江1丁目12－1	6499－3045
合志病院	長洲西通1丁目8－20	6488－1601
関西労災病院	稲葉荘3丁目1－69	6416－1221
田中病院	武庫川町2丁目2	6416－6931
立花病院	立花町4丁目3－18	6438－3761
青木外科整形外科	若王寺1丁目2－23	6491－0148
はくほう会セントラル病院	東園田町4丁目23－1	4960－6800
アイワ病院	東園田町4丁目101－4	6499－0888
つかぐち病院	南塚口町6丁目8－1	6429－1463

休日夜間の医療機関 ID 1002461

医療機関名	所在地	電話番号
尼崎口腔（こうくう）衛生センター（歯科。休日のみ）	東難波町4丁目13－14	6481－3005
休日夜間急病診療所（内科・小児科※1・耳鼻咽喉科・眼科）	水堂町3丁目15－20 ※2	6436－8701 ※3

※1 小児科の受付時間は午後11時30分まで。子どもの体調が悪く医療機関に連れて行くか迷うときは、午前0時までは尼崎市小児救急医療電話相談☎ 6436－9988、午前0時～6時はあまがさき小児救急相談ダイヤル☎ 6436－9900へ（ID 1002452）※2 11月1日に市役所南側へ移転予定※3 移転後に変更予定



9月中旬から順次発送を開始します
全国共通おこめ券（1世帯当たり2200円分）を全世帯に配布

ID 1041582 問物価高騰対策生活応援事業事務局☎ 0120－654－058、物価高騰対策担当 FAX 6489－6491

米をはじめとする食料品などの物価高騰に直面する市民の皆さんを支援するため、1世帯当たり2200円分（440円分を5枚）の「全国共通おこめ券」を配布します。同券は米穀店やスーパー、ドラッグストアなどの同券取扱店舗で、米などの購入に使用できます。

対象世帯には9月中旬～10月下旬に順次ゆうパックで発送します。不在票が入っていた場合は必ず再配達の手続きをしてください。また、令和7（2025）年7月2日以降

Q おこめ券に有効期限はありますか？

A 有効期限はありませんが、物価高騰対策のためにお送りしますので、お早めにご使用ください。

Q 米以外と引き換えはできますか？

A 基本的に米と交換できる商品券です。それ以外は各店舗の判断によりますので、購入する店舗でご確認ください。

に住所変更した場合は、至急郵便局に転居届を出してください。同券の発送時期によっては転居届を出しても間に合わない場合があります。対 令和7年7月1日時点で本市の住民基本台帳に登録されている世帯 対 不要。

詐欺などにご注意ください

同券の配布について、本市から電話をかけて銀行やATMへ誘導することはありませんので、不審な電話にくれぐれもご注意ください。

Q おこめ券はどこで使えますか？

A 全国で使えますが、市内経済の活性化のためにぜひ市内の取扱店舗（120店舗以上）でご使用ください。取扱店舗はおこめ券に同封のチラシやホームページで確認できます。ホームページの情報は随時更新します（ID 1041758）。



「働く」も「子育て」も応援します
10月から訪問型病児保育サービスを開始 事前に利用登録を

ID 1040726 問こども福祉課☎ 6489－6349 FAX 6482－3781

10月から、子どもが病気などで保育所や学校に行けない場合に、本市が委託する事業者から保育スタッフを派遣し、自宅で一時保育を行うサービスを開始します。

サービス開始に先がけて、9月から利用登録の受け付けを開始します。毎月初回の時間内利用は無料、2回目以降は1時間当たり1000円。1カ月当たり4000円の月会費が別途かかります。対 市内在住の6カ月児～小学

生の子どもの保護者 対 9月1日から電話か専用フォームで認定NPO法人ノーベル☎ 6940－4130。

利用の流れ

▷前日午後8時までに予約▷保育スタッフが自宅を訪問▷検温など病児を保育▷保護者へ引き継ぎ。利用日時は平日午前8時～午後6時30分。時間外対応あり。

9月下旬から調査員が訪問します
回答は10月8日までに 国勢調査にご協力を

ID 1041568 問国勢調査・統計担当☎ 6489－6150 FAX 6489－6205

10月1日を調査期日として、国勢調査が実施されます。同調査は5年ごとに、日本に住むすべての人を対象に行われます。調査結果は人口や世帯構成、居住状態を明らかにし、各種行政サービスに利用されるだけでなく、国からの交付金の算定にも関わる重要な資料となります。

9月下旬から調査員が各世帯を訪問し、調査書類を配布しますので、回答へのご協力をお願いします。

調査項目

世帯員全員の性別・出生の年月・就業状況、住居の種類など17項目。

回答方法

◆インターネットでの回答 スマートフォンで、調査員が配布する「インターネット回答依頼書」の二次元コードからログインし、回答してください。

◆郵送での回答 調査書類収納封筒に同封の調査票に記入し、返信用封筒（切手不要）で郵送してください。

回答期限

いずれも10月8日(水)。



調査書類収納封筒

有料広告欄

※こちらには有料広告を掲載しています

問 問い合わせ先 申 申し込み 対 対象者 料 費用 先 先着順で受け付ける定員 抽 申し込み多数の場合は抽選する定員 休 休館・休園 日 日 心 心 託児、手話通訳などあり。料金表示のないものは無料です（有料広告を除く）



個人情報（名簿情報）提供の同意確認及び個別避難計画の作成 ID 1002251

災害時の被害を少なくするためには、地域での助け合いが大切です。本市では、高齢者や障害者など自ら避難することが困難で、災害時に特に支援を必要とする人（避難行動要支援者）の名簿をお住まいの地域の支援者などに提供し、迅速に支援できる体制を整備しています。

名簿に記載する情報は、住所・氏名・電話番号・生年月日・性別・要介護度・障害の程度などの避難支援に必要となる情報です。情報の提供に同意する人は、所定の用紙を直接か郵送、ファクスで市役所北館 3 階重層的支援推進担当へ。また、個別避難計画の作成にご協力をお願いします。同計画は、避難行動要支援者がスムーズに避難できるよう事前に一人ひとりの状況に合わせた避難方法などを記載すると効果的に活用できます。

Q & A

Q 避難の判断はどのようにすればいいですか？

A 本市が「警戒レベル 3（高齢者等避難）」を発令した段階で、危険な場所に住んでいる高齢者などの要支援者は、速やかに避難を開始してください。災害の規模や状況に応じて、指定避難場所に限らず親戚や知人の家に避難する「お知り合い避難」や自宅にとどまり安全を確保する「在宅避難」も検討してください。

Q 名簿情報の提供に同意したり、個別避難計画を作成したりした場合、必ず助けてもらえるのですか？

A 支援者の被災状況によっては支援が困難なこともあり、

助けてもらえることを保証するものではありません。しかし、名簿情報の提供に同意することなどにより、災害発生時に支援を受けられる可能性が高まります。

Q 災害情報はどのように入手できますか？

A 尼崎市防災ネットやホームページ・LINE・X、テレビ、災害情報電話サービスなどで確認できます (ID 1021370)。日ごろから、ご自身に合った情報の入手方法を確認しておくことが大切です。

福祉避難所の開設について ID 1002243

通常の指定避難場所は災害時に配慮が必要な人にとって十分な生活環境が整備されておらず、避難生活が困難になる場合があります。これらの要配慮者を受け入れるため、バリアフリー化や冷暖房の整備など、要配慮者の利用に適した環境を確保できる施設を福祉避難所として指定しています。現在市内に 46 施設あり、1700 人程度が利用できます。

なお、福祉避難所は必要に応じて開設するもので、すぐに避難場所として利用することはできません。災害発生時は身の安全を最優先し、まずは近隣の指定避難場所に避難してください。各指定避難場所にも要配慮者が利用できる要配慮者スペースを用意しており、必要に応じて福祉避難所に案内します。

また、要配慮者やその支援者以外の人は福祉避難所の利用を控えてください。



有料広告欄

※こちらには有料広告を掲載しています

災害への備えはできていますか？

9 月 は 防 災 月 間

問 (ハザードマップについて) 災害対策課 ☎ 6489 — 6165 FAX 6489 — 6166
(高齢者防火安全指導旬間・住宅防火講座について) 予防課 ☎ 6481 — 3964 FAX 6483 — 5022
(災害ボランティアセンター設置運営訓練について) ボランティアセンター ☎ 4950 — 8863 FAX 4950 — 8913
(個人情報〈名簿情報〉提供の同意確認及び個別避難計画の作成について) 重層的支援推進担当 〒 660 — 8501【住所不要】☎ 6489 — 6013 FAX 6489 — 6952

新しく作成したハザードマップを全戸配布 ID 1002283

9 月中旬から順次、新しく作成したハザードマップを全戸配布します。

本市では、市民の皆さんが水害などのリスクを軽減し、円滑な避難行動を取ることができるように、洪水・内水（降雨時に排水能力を超えた下水道から下水が氾濫すること）・高潮・津波といった災害ごとに同マップを作成しています。

新ハザードマップの特徴

- 各ハザードマップの避難場所などを最新の情報に更新し、各マップに対応した啓発情報を分かりやすいようにイラスト入りで新たに掲載
- 洪水ハザードマップを庄下川などの中小河川を含めた想定最大規模降雨による内容に更新
- 内水ハザードマップを既往最大降雨（過去にその地域で観測された雨量の最大値）から想定最大規模降雨の内容に更新
- マップの裏面に災害時の避難行動や情報の入手方法、家庭での備えなどの情報を集めた「あまがさき防災ガイド」を分かりやすいようにイラスト入りで新たに掲載。

令和 8（2026）年 4 月採用
市職員を募集（高校卒事務・技術、障害者事務）

ID 1041603 問 人事課 ☎ 6489 — 6177 FAX 6489 — 6170

期 9 月 5 日～ 29 日に専用フォームで人事課。業見込みであることが必要です。
いずれも試験区分に定める学歴に関しては、学校教育法
に規定する学校やそれと同等と認められる学校を卒業か卒
業見込みであることが必要です。
なお、1 次試験は適性検査 (SPI) をテストセンター方式
で実施します。

試験区分		採用予定人数	受験資格など	1 次試験日
高校卒	事務	5 人程度	平成 17 (2005) 年 4 月 2 日 (定時制・通信制は平成 7 (1995) 年 4 月 2 日) 以降生まれで、来年 3 月に卒業見込みの人	10 月上旬～中旬
	技術 (土木・建築・電気・機械・造園)	5 人程度	平成 17 年 4 月 2 日 (定時制・通信制は平成 7 年 4 月 2 日) 以降生まれで、各職種に関する専門課程を 1 科目以上修了し、来年 3 月に卒業見込みの人	
障害者事務※		若干名	昭和 60 (1985) 年 4 月 2 日以降生まれで、▷身体障害者手帳▷精神障害者保健福祉手帳▷療育手帳—— のいずれかを持つか精神保健指定医などにより知的障害があると判定された人で、高校卒以上の人か来年 3 月に卒業見込みの人	

※点字による受験も可能

仲間と一緒に いきいき長生き 9月は敬老月間です

市内では、高齢者の生きがいや健康づくりに役立つ催しなどが多数開催されています。直接申し込む場合は、保険証など年齢の分かるものを持参してください。

催し・教室

総合老人福祉センターで

♥◆老人福祉大会 ID 1004048 9月12日(金)午後1時30分～3時、式典と「笑いと音楽で健康に」をテーマに講演を。市内在住の人先30人申9月5日～10日に電話かファクス(住所、氏名、電話番号を書いて)で同センター ☎6489-1113 FAX 6489-1135。手話通訳あり(申必要)。

◆認知症予防 うたごえ広場 9月25日(木)午後1時30分～2時15分・2時30分～3時15分。市内在住の60歳以上の人先各50人申9月19日から電話か直接同センター ☎6489-1112。

◆なにわガーデンズカフェ 10月6日～来年3月16日 月曜日午後1時30分～3時計10回、簡単な運動や脳トレなどを。市内在住の60歳以上の人先50人申9月8日から電話か直接同センター ☎6489-1112。

◆いきいき100万歩運動事業 ID 1004060 いずれも市内在住の65歳以上の人【シニア体力測定&体組成測定会】9月22日(月)①午前10時～11時②10時30分～11時30分③11時～正午④午後1時30分～2時30分。先①②③10人④20人申9月9日から電話か直接同センター ☎6489-1112【シニア・ウォーキング教室】10月16日～10月30日木・金曜日午後1時30分～3時計5回。先20人申9月10日から電話か直接同センター ☎6489-1112。

楽笑脳トレ

9月27日(土)午後1時30分～3時、千代木園で。市内

在住の60歳以上の人先20人申9月9日から電話か直接同園 ☎・FAX 6417-9162 休月曜日。

傾聴ボランティア養成講座

9月30日～10月21日毎週火曜日午後1時30分～3時、和楽園で。市内在住の60歳以上の人先12人申9月6日から電話か直接同園 ☎・FAX 6488-2485 休木曜日。

高齢者体験型スポーツクラブ教室 ID 1040967

10月～12月火曜日午後1時30分～3時計10回、武庫健康ふれあい体育館で、ヨガやエアロビクスなどスポーツジムのレッスン体験を。修了者には本市指定のスポーツジム利用料の割引特典あり。市内在住の65歳以上で、要支援・要介護の認定を受けていない人抽18人程度申9月1日～21日に電話か専用フォームで(株)ルネサンス ☎072-773-8160 FAX 072-773-8161 休金曜日。



老人クラブの入会を受け付け中 ID 1004051

介護保険事業担当 ☎6489-6343 FAX 6489-7505

市内在住のおおむね60歳以上の人。活動内容など詳細は各老人クラブへ。

クラブ名	問い合わせ先
中央地区老人クラブ連合会	☎6482-1790 FAX 6489-9300
小田老人クラブ連合会	☎6488-5443 FAX 6488-5459
大庄地区老人クラブ連絡会	☎6419-8225 FAX 6419-8226
立花地区老人クラブ連絡会	☎4950-5007 FAX 6429-7007
武庫地区老人クラブ連絡会	☎6431-7884 FAX 6431-9542
園田地区老人クラブ連絡会	☎4950-0410 FAX 6491-2364
尼崎市老人クラブ連合会	☎6489-1113 FAX 6489-1135

9月1日から利用者負担額が変わります 高齢者バス運賃助成制度

ID 1004080 福祉課 ☎6489-6348 FAX 6489-6329

市内に引き続き1年以上居住している70歳以上の人を対象に、バス運賃の一部を助成しています。新規申請は、本人確認ができるものを持って直接市役所中館6階福祉課か南北福祉相談支援課、各地区保健・福祉申請受付窓口へ。

乗車払カード

市が交付するIC乗車証です。阪神バス・阪急バスの路線を表の利用区間の通りに利用する場合、その運賃に対し一部を助成しています。阪神・阪急バスの運賃改定に伴い、9月1日から、利用者負担額が120円から130円になりました。

ブランドバス70

阪神バスが発行する高齢者向けの全線フリー定期券です。阪神バスの全線と、一部の区間を除いた阪急バスの路線で利

用できます(助成を受けるには市が交付する助成券が必要)。

乗車払カード

利用区間	利用者負担額	市助成額
市内⇄市内	130円	120円
市内⇄市外	利用区間の普通運賃-120円	120円

ブランドバス70

所得区分	有効期間	利用者負担額	市助成額
低所得Ⅰ	6カ月	7430円	2万2270円
	1年	1万3400円	4万200円
低所得Ⅱ	6カ月	9900円	1万9800円
	1年	1万7870円	3万5730円
一般	6カ月	1万4850円	1万4850円
	1年	2万6800円	2万6800円